歴史ある建物を後世に残したい!

重要文化財「京都府庁旧本館」

120年の窓辺を、次の100年へ。

— いま守らなければ、開けられない窓があります —

最終目標金額 **1,000万円**

受付期間 2026 **8.3~11.30**

ご寄附の使い道

重要文化財「京都府庁旧本館」の窓枠補修

※目標以上の寄附をいただいた場合、範囲を拡大し、窓枠補修を実施します。
目標金額に達しなかった場合も、窓枠の一部補修を実施します。

※窓枠の補修を実施することで、安全性を高めることができるほか、現在破損防止のため開閉を禁止している窓を開けて、中庭の桜を楽しむことができるようになります。

重要文化財「京都府庁旧本館」とは?

明治37年（1904年）竣工の京都府庁のシンボルとされる建物です。人々に開かれた利活用の場として催事的機能を持つほか、カフェ「salon de 1904」を始めとしたやすらぎや憩いの機能、行政庁舎としての機能など、様々な機能を備えています。一般公開も実施しており、多くの方に身近に楽しんでいただけるスポットである一方、ドラマや映画の撮影でもご利用いただいており「見たことがある!」という方も多いのではないでしょ

京都府

ご支援の方法などの詳細は、
京都府ホームページへ。
https://www.pref.kyoto.jp/qhonkan/crowdfunding.html


京都府庁旧本館


明治期当初の姿に修復された旧議場


桜守りが手を込めた中庭の桜




格式高い旧知事室

寄附までの流れ

WEBサイトからご寄附の方

インターネットでのご寄附が難しい方は、以下をご覧ください。

京都府HP「重要文化財「京都府庁旧本館」
120年の窓辺を、次の100年へ。」
https://www.pref.kyoto.jp/qhonkan/crowdfunding.html

Step.1 プロジェクトページにアクセス

下記URLか、右の2次元コードからアクセスして、プロジェクトページをご覧ください。
https://www.furusato-tax.jp/gcf/5343

Step.2 お申し込み手続きを行う

ふるさと納税で応援 ボタンを選択し、寄附金額入力ページへ移動。
寄附金額を入力後、ページに従い入力を進めてください。

Step.3 決済をして寄附完了!!

後日、受領証明書が送られます。
寄附金控除手続きをお忘れなく!

府庁のシンボルとして存在し、多くの方に親しまれる重要文化財「京都府庁旧本館」。歴史的空間を無料で見学いただけるほか、結婚式の前撮り撮影等でも人気のスポットになっています。春は、中庭の桜を求めて多くの方が訪れます。

今回の補修が完了すれば、中庭に咲く6種7本の桜を、2階からも窓を開けて楽しんでいただくことが可能になります。重要文化財の建物を守り続けていくため、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

ふるさと納税のメリットとは？

ふるさと納税とは、ご自身の故郷や、応援したい自治体に寄附ができる制度のことです。自分の選んだ自治体に寄附を行うと、税制上限額内の2,000円を超える部分について、所得税や住民税の還付・控除が受けられます。



プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府総務部府有資産活用課

電話 075-414-5433

メール huyushisan@pref.kyoto.lg.jp

※メールの件名に「クラウドファンディングについて」と明記してください。

※ガバメントクラウドファンディングとは、ふるさとチョイスが提供するふるさと納税の仕組みを活用したクラウドファンディングです。
自治体が取り組む課題について、寄附金をどのように役立てるのかを一つひとつ具体的にお示しし、その思いに賛同してくださる方から寄附を募る仕組みです。